

2025年度 入学者受入れの方針に照らした大学入学者選抜の取組の適切性に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの志ふり返り（学科／研究科専攻の入学者受入れの方針）」のデータを活用した検証です。学科の入学者受入れの方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 リハビリテーション学科

作業療法学専攻 2025年度・回答率 91.5%（2024年度・回答率 90.9%）

本専攻のアドミッションポリシーに対応する7項目について、6件法（全くそう思わない～非常にそう思う）で回答し、それらを1～6点に換算して平均点を算出した。その結果、「人間性」4.79、「向上心と社会貢献」4.67、「協調性」5.02、「社会性」4.88、「専門性」4.70、「創造性」4.60、「主体性」4.63と、7項目全てにおいて肯定的な回答である4（ややそう思う）以上であった（7項目平均 4.76）。

昨年度と比較すると、全項目で上回り、特に「向上心と社会貢献」は +0.44ポイントの改善がみられた。

最も高かったのは「協調性」5.02であり、相対的に低かった「創造性」も 4.60と高い水準を維持していた。

以上より、2025年度の入学生においては、「入学者受入れの方針に照らした入学者選抜の取り組み」として概ね適切であったと判断した。

今後は、初年次教育や演習を通じて、主体的な学びと創造性をさらに高める取り組みを継続する必要がある。

